

## エポエチン ベータ ペゴル（ミルセラ）の使用経験

博樹会 西クリニック

瀬在丸 せつ子、一瀬 ゆかり、岩切 嘉代子、山川 浩子、西 隆博、西 忠博

【目的】当院通院中の血液透析患者にエポエチン ベータ ペゴル（ミルセラ）を使用し、使用量、血液検査データ、作業性、安全面について検討した。

【対象と方法】エポエチン ベータ(エポジン)、およびダルベポエチン アルファ(ネスプ)製剤の使用患者 133 名中 24 名をミルセラに変更。変更後の Hb、Ht、輸血量、作業性、安全面についてエポジン、ネスプ使用時と比較した。また、使用量についてネスプでは 1 か月の総投与量に 0.8 をかけ換算した。

【結果】①投与量月平均  $161.9 \pm 60.2$  ( $75 \sim 250 \mu\text{g}$ ) ②Ht、Hb 値は 22 名は有意の変動はなかった。1 名で過上昇 ( $1.8\text{g}/8$  週) により一旦中止。1 名で過下降 ( $1.8\text{g}/8$  週) がみられ輸血を施行した。③月 1 回投与のため、作業時間は短縮された。(年間 158 分から 12 分に短縮) ④安全性については注射頻度の減少により、ミルセラでは打ち忘れ等の医療事故は起きていない。

【まとめ】ミルセラの使用は腎性貧血の改善にエポジン、ネスプ使用時と同等の効果がみられた。また作業性、安全性の向上が示唆された。